

第74回 大沢地区まちづくり会議結果

日時 令和5年7月18日(火) 19:00～20:30

場所 大沢公民館大会議室

出席者 18名 (欠席者3名)

傍聴者 3名

1 開 会 (大貫勲副代表)

過半数の出席により会議が成立した旨の報告の後、会議の公開(傍聴)について確認を行い承認された。

2 あいさつ (佐藤代表)

3 報告事項

(1) 北市民健康文化センターの改修工事について (市民協働推進課)

資料にそって説明を行った後、質疑応答があった。

【主な内容】

○プールは小中学校の授業で、入浴施設は地域の高齢者等が日常生活の一部として使用しているが、休業期間中の対応はどうなっているか。

→休業期間は令和8年4月から令和10年3月までの2年間、事前周知は行うが休業期間中の対応は特になし。リニューアルオープン後は教育委員会とも連携して学校の授業での利用に配慮する。

(2) 北清掃工場の建替え工事について (清掃施設課)

資料にそって説明があった。質問等は特になし。

(3) 地域ケア会議について (大沢地域包括支援センター)

資料にそって説明があった。質問等は特になし。

4 議 題

(1) 令和5年度地域活性化事業交付金について (事務局)

現在相談を受付中の案件(1件)に関する概要について、説明があった。主な質疑応答は次のとおり。

○現在、検討中の案件があり相談をしたい (地域包括支援センター)

→早目に相談いただきたい (大沢まちづくりセンター)

(2) 令和5年度大沢地区まちづくりを考える懇談会について（事務局）

資料の説明の後、意見交換がされた。主な内容は次のとおり。

- 資料にある過去の議題は、直近で平成28年になっているが、平成29年以降に懇談会は実施されていないのか。
- 過去の議題については、代表的なものを取り上げているもので、平成29年以降懇談会が実施されていないということではない。
- PTAでは、通学における危険個所の点検を再開する。
- 通学の見守りをしてくださる方々が高齢化しており、後継者の育成が課題である。
- 大沢地区は、塾や習いことなどの私的教育の場が少ないように感じる。一方でこども食堂や無料の塾など素晴らしい取り組みがあるので、積極的に周知した方が良い。
- 相模原総合高校の跡地利用について、地域に還元される利用方法の検討が必要ではないか。
- 相模川自然の村公園について、樹木を伐採して芝生広場と水辺のステージを一体的に使えるようにすることで、おおさわ桜まつりの会場としてより良いものになるのではないか。

(3) その他（事務局）

令和5年度の会議スケジュールについて、説明があった。質問等は特になし。

5 閉 会（松井副代表）

次回会議は9月19日(火)19時から大沢公民館大会議室にて開催の旨が確認された。

以 上